MITSUBISHI

三菱パッケージエアコン別売部品

加湿器取扱説明書

PAC-SG14HU

適用機種	4方向カセットAタイプ

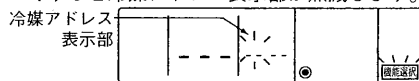
※使用できない機種があります。
PLA-J・AA形、PLZB-AA形、PLHB-AA形については使用できません。
組込が必要な際は特殊対応いたしますので、当社営業窓口にご相談ください。

リモコンからの加湿器組込ありの設定方法（A制御機種の場合）

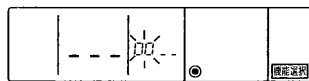
ワイヤードリモコンから設定する場合

設定は加湿器を取付けたユニット毎に行ってください。取付けたユニットが2台以上の場合、2台目以降は、同一室外ユニットに接続されている場合には（3）ー②項から、室外ユニットが異なる場合には（2）ー②項から繰り返して設定してください。

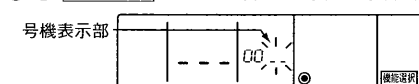
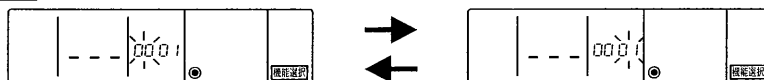
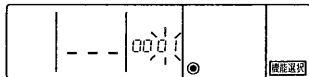
（1）リモコンを停止にします。

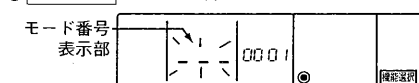
（2）冷媒アドレスの設定
加湿器を取付けた室内ユニットと接続されている室外ユニットの冷媒アドレスを設定します。
① Ⓐ[フィルター]とⒷ[試運転]ボタンを同時に2秒以上押します。機能選択が点滅し、しばらくすると冷媒アドレス表示部が点滅します。

② Ⓒ[△][▽]（時刻切換）ボタンを押すと冷媒アドレスNo.が00～15の間で前後しますので設定してください。（リモコンと室外ユニットが1：1で接続されている場合には00に設定します。）

設定番号
冷媒アドレス
モード番号
号機

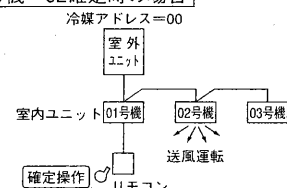
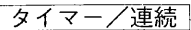
※ [機能選択]および室温表示部に「88」を2秒間点滅後、停止状態となる場合は、通信異常が考えられます。伝送路の近くにノイズ源がないか確認してください。

（3）室内ユニット号機の設定
加湿器を取付けた室内ユニットの号機を設定します。
① Ⓓ[時刻切換]ボタンを押し、号機表示部「ーー」を点滅させます。

号機表示部

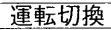
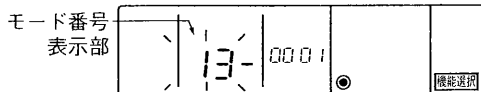
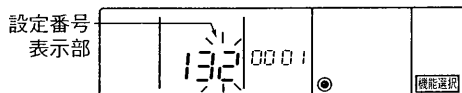
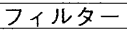
※号機がわからない場合は（4）の操作後の室内ファンの送風運転により確認してください。

※ Ⓓ[時刻切換]ボタンを押すと、冷媒アドレスの設定と号機の設定が切り換えられます。

② Ⓒ[△][▽]（時刻切換）ボタンを押すと表示が00→01→02→03→04→ALと変化しますので、加湿器を取付けた室内ユニットの号機に設定してください。（室内ユニットと室外ユニットが1：1で接続されている場合には01に設定します。）

☞ 01～04号機個別に設定したい場合はそれぞれ〝01～04〞に設定してください。
☞ 01～04号機一括で設定したい場合〝AL〞に設定してください。

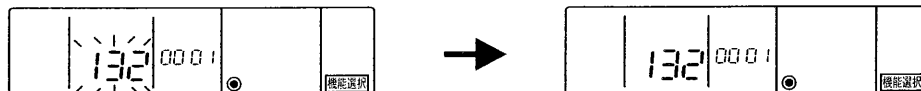
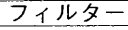
（4）冷媒アドレス、号機の確定
Ⓔ[運転切換]ボタンを押すと、しばらくしてから、冷媒アドレス、号機表示部が点灯し、確定されます。

※室温表示部に「88」が点滅表示する場合、選択した冷媒アドレスがシステム内にありません。
また、号機表示部が「F」となり、冷媒アドレスと号機が点滅表示となる場合は、選択した号機が存在しません。操作（2）、（3）項にて冷媒アドレス、号機を正しく設定してください。

☞ Ⓔ[運転切換]ボタンにて確定操作することにより、確定された室内ユニットが送風運転を開始します。加湿器を取付けた室内ユニットの号機を知りたい場合はこれにより確認してください。なお、ALの場合は選択した冷媒アドレスの全室内ユニットが送風運転します。

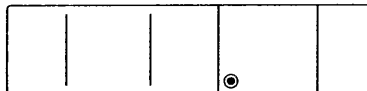
[例）冷媒アドレス00、号機＝02確定時の場合]

※異冷媒系統でグルーピング時、設定した冷媒アドレス以外の室内ユニットが送風運転する場合、ここで設定した冷媒アドレスの重複が考えられます。
再度、室外ユニットのディップスイッチにて冷媒アドレスの確認をしてください。

ワイヤードリモコンから設定する場合 のつづき

(5) 加湿器組込み有りの設定

①モード番号表示部「−−」が点滅している状態で Ⓕ[△][▽]（室温調節）ボタンを押して13に合わせます。（加湿器組込み設定のモードになります。）

② Ⓖ[タイマー／連続] ボタンを押すと、設定番号表示部が点滅します。Ⓕ[△][▽]（室温調節）ボタンを押して2に設定してください。（加湿器組込み有りの設定になります。）

(6) 設定の終了

① Ⓔ[運転切換] ボタンを押すと、(5) で設定した部分が点滅し、しばらくすると点灯となり、設定が完了します。

※モード番号および設定番号が「−−−」となり室温表示部に「88」が点滅表示となる場合は、通信異常が考えられます。伝送路の近くにノイズ源がないか確認してください。

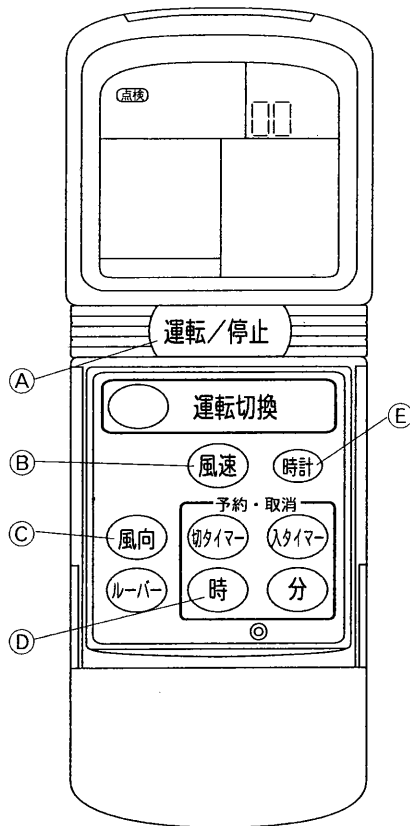
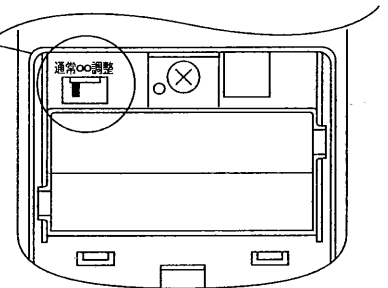
他の室内ユニットを設定したい場合には (3)−②または (2)−②項から繰り返し行ってください。

② Ⓐ[フィルター] と Ⓑ[試運転] ボタンを同時に2秒以上押します。しばらくすると空調機停止画面になり、設定終了です。

※設定終了後、30秒間はリモコンより操作しないでください。

お願い	途中で操作を間違えた場合は、Ⓐ[フィルター] と Ⓑ[試運転] ボタンを同時に2秒以上押し、30秒後に (2) からやり直してください。

裏面にワイヤレスリモコンから設定する場合の説明があります。

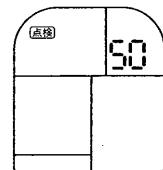
ワイヤレスリモコンから設定する場合

設定は加湿器を取付けたユニット毎に行ってください。取付けたユニットが2台以上の場合、取付けた室内ユニットまたはその室内ユニットと同一室外ユニットに接続されている室内ユニットにワイヤレスリモコンの受信部がないと設定できませんので注意してください。

表面　　　　裏面（フタを開けた状態です。）

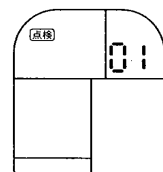
(1) 設定の準備

①ワイヤレスリモコン操作部裏面のⒻ調整スイッチを"調整"側に切換えます。
　→ 点検 、試運転 が点滅表示します。

②Ⓓ（時）ボタンを押します。
　→ 点検 が点灯表示し 試運転 は消灯します。
　00が点滅表示します。

③Ⓒ（風向）ボタンを1回押して表示を50に合わせます。
　ワイヤレスリモコン受光部に向けながら Ⓓ（時）ボタンを押します。

(2) 室内ユニット号機の設定

①Ⓒ（風向）または Ⓑ（風速）ボタンを押して加湿器を取付けた室内ユニットの号機に合わせます。（室内ユニットと室外ユニットが1：1で接続されている場合には01に設定してください。全室内ユニットの場合には07に設定してください。）

②ワイヤレスリモコン受光部に向けながら Ⓔ（時計）ボタンを押します。
　Ⓔ（時計）ボタンにて号機を入力することにより、確定された室内ユニットが送風運転を開始します。加湿器を取付けた室内ユニットの号機を知りたい場合はこれにより確認してください。なお、号機が07の場合は同一室外ユニットに接続されている全室内ユニットが送風運転します。

※接続台数以上の号機を選択した場合はブザー音が3回出力されます。この場合は、再度号機を入力してください。

ワイヤレスリモコンから設定する場合 のつづき

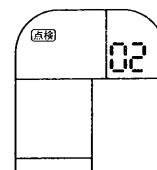
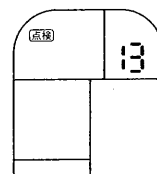
(3) 加湿器組込み有りの設定

①Ⓒ（風向）または Ⓑ（風速）ボタンを押して13に設定してください。
（加湿器組込み設定のモードになります。）

②ワイヤレスリモコン受光部に向けながら Ⓓ（時）ボタンを押します。
→このとき、1回だけブザー音（ピー）が鳴り、運転ランプが点滅します。
（加湿器組込み無しを示します。ブザー音（ピー）が2回鳴った場合は既に加湿器組込み有りに設定されています。この場合、(4) 項の設定の終了を行なってください。）

③Ⓒ（風向）または Ⓑ（風速）ボタンを押して02に設定してください。
（加湿器組込み有りの設定になります。）

④ワイヤレスリモコン受光部に向けながら Ⓓ（時）ボタンを押します。
→このとき、ブザー断続音（ピーピー）が2回鳴り、運転ランプが点滅します。
（ブザー断続音が2回以外の場合は、〝02〞以外を入力したか、加湿器組込み設定のないユニットを指定して入力したと考えられます。）

⑤他の室内ユニットを設定する場合は (2)、(3) を繰り返してください。
続けて設定する場合、10分間ワイヤレス信号の入力を行わないと自動的に終了となりますのでご注意ください。
この場合は、再度 (1) からやり直してください。

(4) 設定の終了

①Ⓐ（運転／停止）ボタンを押して設定を終了します。

②終了後、Ⓕ 調整スイッチは必ず“通常”側に切換えてください。

※設定終了後、30秒間はリモコンより操作しないでください。

お願い	途中で操作を間違えたら、再度号機を設定し直す（(2) からやり直す）か、一度設定を終了し、再度 (1) から行ってください。

三菱電機株式会社